

## 1 研究題目

起床時に増悪する骨転移痛にクロナゼパム錠が奏効した1症例

## 2 研究の対象

左腎盂癌の再発、多発肺転移、第10-12胸椎転移、第2腰椎転移。2020年に第2腰椎転移、2021年に10-12胸椎転移へ放射線治療施行した70歳代男性で胸椎、腰椎の骨転移痛が起床時のみ増悪していた1症例

## 3 研究目的

2020年から2021年の期間に対応した入院患者1症例への症状緩和事例について、学会発表並びに日本緩和医療薬学会学術雑誌への論文投稿を行う。

症例は、左腎盂癌の再発、多発肺転移、第10-12胸椎転移、第2腰椎転移。2020年に第2腰椎転移、2021年に10-12胸椎転移へ放射線治療施行した70歳代男性で胸椎、腰椎の骨転移痛が起床時のみ増悪していた症例にクロナゼパム錠0.5mgを眠前に開始したところ、疼痛緩和が得られた症例について学会発表及び論文投稿を行う。

## 4 研究期間

—

## 5 研究に用いる試料・情報の種類

2020年から2021年の期間に対応した入院患者1症例への病状緩和事例

## 6 研究責任者

薬剤師 杉原 弘記